

平成24年度九州・沖縄地域に おける地域循環圏形成推進調査

H24年度調査の概要

平成25年2月27日

一般財団法人 日本環境衛生センター

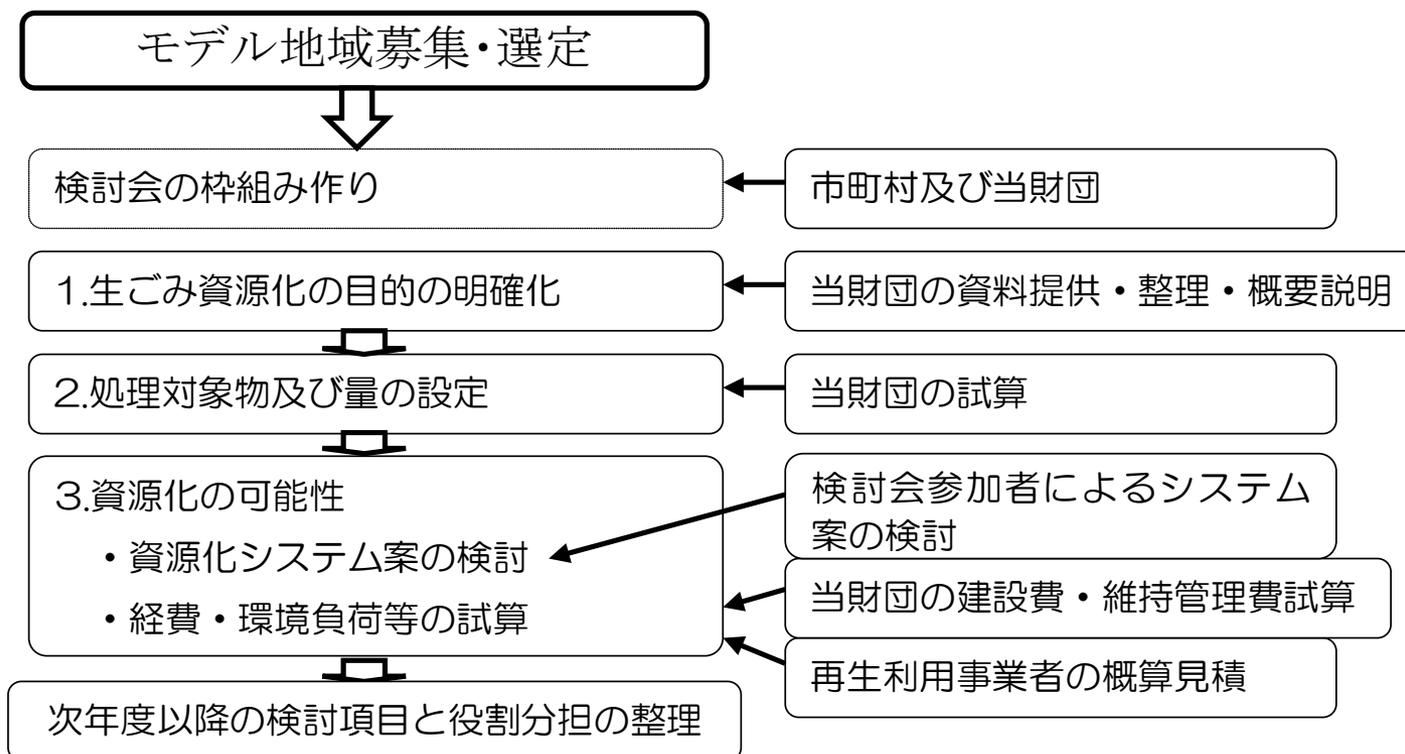
I H24年度事業の概要

1. 生ごみ等の資源化モデル事業の実施
2. 廃棄物政策能力向上セミナーの開催
3. 地域循環圏に関する九州会議

Ⅱ 生ごみ等の資源化モデル事業

1. 目的と事業概要

生ごみ等の資源化を検討している自治体の中からモデル地域を選定し、資源化推進のための計画策定及び資源化推進マニュアルを活用した取組の支援を行う。



2. モデル地域の選定

昨年度までの事業成果を踏まえ、生ごみの資源化を検討している、若しくは地域の拡大を検討している市町村（地域）を2箇所程度モデル的に選定し、当該地域における生ごみ資源化の可能性調査等を行うとともに、資源化への取組支援を実施することとした。

【応募の状況（平成24年10月募集）】

応募4市町 → <選定した自治体>

- ・ 沖縄県名護市
- ・ 鹿児島県奄美市

3. 生ごみ資源化に係るモデル事業検討会の開催

1) 検討会の構成

	名護市	奄美市
排出事業者団体	- 名	2名
自治会	3名	1名
成果物利用団体	3名	1名
市民団体	2名	1名
回収業者	2名	1名
行政	2名	1名

2) 検討スケジュール

	11月	12月	1月	2月
検討会の設立	→			
第1回検討会		名護市 12月25日	奄美市 1月8日	
第2回検討会				名護市 2月5日 奄美市 2月12日
地域計画案の 作成				→
九州会議				2月27日

Ⅲ 廃棄物政策能力向上セミナーの開催

主催：環境省 九州地方環境事務所

市町村のための廃棄物政策力向上 セミナー

環境省九州地方環境事務所では、市町村・一部事務組合の職員の皆様を対象として、『一般廃棄物の減量 やリサイクル に関する政策力の向上』を目的とした研修セミナーを開催いたします。

開催日：平成24年3月5日(火)

会場：福岡国際会議場（福岡市博多区石城町2-1）

参加費：無料

申込方法：裏面「参加申込書」によりお申し込みください

プログラム：以下のとおり（予定であり変更することがあります）

●基調講演 「地域循環圏の形成」（仮称） 北九州市立大学 教授 松本 亨

地域循環圏形成に関わる本省委員、九州会議座長である松本教授により、「地域循環圏形成の意義と手法」等について、解説、情報提供をしていただきます。

●九州会議報告 九州会議事務局

- ①生ごみ資源化推進モデル事業の進捗状況
- ②地域構想の考え方、作り方
- ③リユースびん普及・拡大支援事業

平成22～24年度の九州会議における協議経過についてご紹介します。テーマは以下のとおりです。

●事例発表

①事例1

地域循環圏形成推進ガイドラインにも紹介されている埼玉県小川町から「NPO法人 小川町風土活用センター」の桑原代表理事をお迎えして、活動状況、活動のコツ等をご披露いただきます。

②事例2

九州北部地区を拠点として、生ごみの資源化から再生可能エネルギーの生産まで幅広い事業展開を行っている（有）鳥栖環境開発総合センターの事業内容をご紹介します。

●最近の国施策の動向 九州地方環境事務所

恒例の九州地方環境事務所による国及び九州における施策の解説、情報提供を行います。

●ワールドカフェ

「我がまちで取り組みたいこと」をテーマに参加者による意見交換を行います。NPO法人グリーンシティ福岡の志賀氏をお迎えして、「ワールドカフェ」方式という新しいスタイルのプログラムです。お楽しみに！！